hirosaki
「話題」と「笑顔」を届ける総合情報誌　広報ひろさき
2019 1/15 No.310 お知らせ版
「広報ひろさき」録音版を希望する人は広聴広報課（☎35・1194）までお知らせください。

冬のアートフェスタ

大鰐町、田舎館村、そして佐賀県嬉野市と連携し、冬を楽しむさまざまなイベントを開催！
嬉野市と共同開発した紅茶、地元学生が考案したスイーツもお披露目します！

冬の球場アート

▽**とき**　2月2日・3日、午前10時～午後9時（ライトアップは午後5時～）
▽**ところ**　運動公園（豊田2丁目）はるか夢球場
▽**入場料**　無料

【Happyメッセージ】
球場内の電光掲示板に好きなメッセージと写真を投影します。

▽**開催時間**　午前10時～午後7時
▽**募集数**　1日15組
▽**料金**　1回1,000円
▽**申込期限**　1月27日（状況により当日も受け付けることがあります）

【雪上バナナボート体験】
スノーバナナボートに乗って雪上を駆け巡ります。
▽**開催時間**　午前10時～午後4時
▽**料金**　中学生以上＝200円／小学生以下＝100円／未就学児＝無料（1人につき保護者1人の付き添いが必要）
※事前の申し込みは不要。当日直接会場へ／天候により中止する場合があります。
■**問い合わせ先**　弘前市運動公園（☎27・6411）

冬の田んぼアート

▽**とき**　2月8日～11日、午前10時～午後9時（ライトアップは午後5時～）
▽**ところ**　弥生の里展望所周辺（道の駅いなかだて「弥生の里」内）
▽**入館料**　中学生以上＝300円／小学生＝100円／未就学児＝無料
■**問い合わせ先**　田舎館村企画観光課（☎58・2111〈内線242・243〉）

弘南鉄道大鰐線 おおわにらんたん夢列車

▽**運行期間**　2月10日・11日
※運行時間については弘南鉄道へお問い合わせください／乗車には運賃が必要です／期間中は、大鰐駅・中央弘前駅・鰐comeでもらんたんを展示します。
■**問い合わせ先**　弘南鉄道（☎44・3136）

【おおわにらんたんワークショップ】
▽**とき**　2月9日、①午前10時～、②午後1時～、③午後4時～（いずれも1回につき2時間程度）
▽**ところ**　弘南鉄道大鰐線大鰐駅　停車車両内
▽**定員**　各回30人（15組）程度（先着順）
▽**参加料**　無料
■**問い合わせ・申込先**　大鰐町企画観光課（☎48・2111〈内線232〉）

冬のアートフェスタカフェ

東北栄養専門学校の学生と嬉野市の学生が考案した地元特産物（リンゴ・トマト・イチゴ・酒かす）を使ったスイーツと、嬉野市と共同開発したアップルティーの試飲・販売を行います。
※なお、各商品は各日数量限定ですので、売り切れの際はご了承ください。
▽**日程など**　①冬の球場アート会場内…2月2日・3日、②冬の田んぼアート会場内…2月9日～11日（ともに午前10時～午後9時）
■**問い合わせ先**　広聴広報課（☎40・0494）

税の申告を
忘れずに

所得税・市民税県民税の申告の受け付けが始まります

平成31年度（平成30年分）の所得税・市民税県民税の申告が、各出張所地区では1月25日から、市役所では2月6日から始まります。ただし、2月6日～15日の市役所での受け付けは対象者限定の「期間前申告」となります。期間前申告の対象者や申告の日程など、詳しくは本紙と同時配布の「平成31年度市民税県民税申告のお知らせ」をご覧ください。

市では、昨年から、「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用して確定申告書を税務署へ送信しています。e-Taxで申告書を提出すると、紙で提出するより早く還付金を受領できたり、添付書類の一部を省略できたりします。また、申告書への署名、押印も不要になり便利です。e-Taxを利用する場合、申告受付時に申告する人の「利用者識別番号」を取得することになります。これまでに市役所や税務署で利用者識別番号を取得したことがある人は、税務署からのはがきや番号が分かる書類一式をお持ちください。

■問い合わせ・提出先　市民税課市民税第二・第三係（市役所2階、〒036・8551、上白銀町1の1、☎40・7025、40・7026）

【所得税・消費税確定申告書作成会場の開設】

▽**とき**　2月18日～3月15日（土・日曜日を除く）
午前9時～午後4時

▽**ところ**　市立観光館（下白銀町）1階多目的ホール

※会場開設期間前は、弘前税務署内を含め申告書作成会場を設置していませんので開設期間中にお越しください／市立観光館駐車場を利用しても無料駐車券の発行はしませんので、ご了承ください。また、市立観光館駐車場は混雑が予想されますのでできるだけ公共交通機関等でお越しください。

■問い合わせ先　弘前税務署個人課税第一部門（本町、☎32・0331、自動音声に従って「2」を選択してください）

ぜひ
ご活用ください

後期高齢者の確定申告に医療費通知を活用できます

国の税制改正により、1月1日から医療費通知を確定申告に活用できるようになりました。それに伴い、青森県後期高齢者医療広域連合では、今回発送する医療費通知から新たに自己負担相当分を記載し、平成30年からの確定申告時の医療費控除に活用できるように様式を変更しました。

なお、対象は平成30年1月診療分から12月診療分となることから、通知書が届くのは2月末以降となります。

■問い合わせ先　国保年金課後期高齢者医療係（☎40・7046）／青森県後期高齢者医療広域連合（☎青森017・721・3821）

認定書を
発行します

要介護認定高齢者の障害者控除

65歳以上で、要介護認定を受けている人を対象に、「障害者控除対象者認定書」を発行しています。この認定書により、身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、本人または扶養している親族は、個人住民税および所得税の障害者控除を受けることができます。

なお、個人住民税と所得税が課税されない場合は、控除申告の必要はありません。

▽**対象者および控除区分**　①要介護1～3の人…障害者／②要介護4～5の人…特別障害者（認定書は当日交付します）

▽**申請に必要なもの**　申請者の印鑑

※原則として本人または扶養者が申請してください。

■問い合わせ先　介護福祉課（市役所1階、☎40・7114）／岩木総合支所民生課（岩木庁舎1階、☎82・1628）／相馬総合支所民生課（相馬庁舎内、☎84・2111、内線810）

不明な点は
問い合わせを

介護保険料に関するお知らせ

65歳以上の人（来年度到達する人を含む）で、無収入または遺族年金や障害年金などの非課税年金のみの収入の人は、配偶者控除または扶養控除の適用を受けていても、市・県民税の申告が毎年必要です。

また、過去の分を申告していなかった場合、申告することにより、さかのぼって介護保険料が減額となる場合があります。不明な点はお問い合わせください。

■問い合わせ先　介護福祉課介護保険料係（☎40・7049）

1日1円で、家族
に大きな安心を

交通災害共済加入受け付け開始

平成31年度の交通災害共済加入の受け付けが、2月1日から始まります。毎年加入している人も、これまで加入していなかった人も、万が一に備え、家族そろって加入しましょう。

【交通災害共済とは】

全国どこで起きた交通事故でも、通院や入院、死亡した場合に、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

▽**加入できる人**　①市内に住民登録がある人／②市内に住民登録がある人と生計を同じにしていて就労または修学のため市外に居住している人／③市外に住民登録がある人で市内にある学校に通学している人

▽**共済期間**　4月1日～翌年3月31日（4月1日以降に加入した場合は、加入した日時から）

▽**掛け金**　1人350円（4月1日以降に加入しても同額）

▽**申込先**　都市政策課交通政策推進室（市役所3階）、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所窓口

※総合行政窓口（ヒロロスクエア内）、市民課城東分室では受け付けできませんので、ご注意ください。

▽**支給の対象となる交通事故**　自動車同士の事故、歩行中の自動車や自転車との接触事故、自転車走行中の転倒による自損事故など

▽**支給の対象とならない交通事故**　歩行中の転倒や作業中の事故（工事現場や農作業中の事故など）、無免許運転や酒気帯び運転、自転車の2人乗りなどによる事故、地震、強風などの天災が原因で発生した事故、車両の乗り降りのときに起きた事故など

▽**共済見舞金など**

○けがで通院や入院をしたとき＝見舞金3万円または7万円（後遺障害が残ったときは50万円）

○死亡したとき＝弔慰金100万円

※交通事故証明書が発行されない場合は共済見舞金等が支給されません。このような場合は、治療の期間に関わらず「特例見舞金」として1万円を支給します。

▽**請求期間**　交通事故が発生した日から1年以内

▽**請求に必要な書類**　自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書（被災者名が確認できるもの）や医師の診断書などが必要です。事故によって必要な書類が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

【交通事故にあったら必ず警察に届け出を！】

交通事故にあった場合、必ず警察署または最寄りの交番に届け出してください。同乗者や相手方がいない自損事故、自転車等の単独転倒なども必ず届けましょう。届け出をしないと交通事故証明書が発行されません。

■問い合わせ先　都市政策課交通政策推進室（☎35・1102）

地域活動などを
している皆さんへ

弘前市市民活動保険制度

地域活動やボランティア活動中の思わぬ事故をサポートする事前申し込み不要の弘前市市民活動保険制度を実施しています。活動中に事故などがあった場合にはお問い合わせください。

▽**対象**　市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が計画的に行う活動に参加するボランティア、スタッフ、指導者など（イベントなどの一般参加者は対象外）

▽**補償内容**

○**傷害保険**…活動者自身が活動中に事故でけがをしたとき（事故発生から180日以内の死亡、後遺障害、入院、通院に限る）＝2,000円～500万円

○**賠償保険**…活動者または活動団体が過失により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊して、その人から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合＝1事故最大2億円

▽**その他**　保険金の請求には、日ごろの具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要です。

■問い合わせ先　市民協働政策課（☎40・7108）

公共交通利用のススメ

スマートフォン向けアプリ『あおもりナビ』を活用しませんか

公共交通を使いたいけれど、どのバスや電車に乗ればいいか分からない…。そんな疑問を簡単に解決してくれる青森県観光・交通案内ナビゲーションアプリ『あおもりナビ』を紹介します。

『あおもりナビ』は、バスと電車を組み合わせたルート検索、乗り換え情報、所要時間、料金などの交通案内だけでなく、イベント情報や施設情報も調べることができます。画面の地図上で経路が分かり、簡単に操作できますので、ぜひお試しください。

■問い合わせ先　都市政策課（☎35・1124）

【ダウンロード方法】

App Store または Google Play で

あおもりナビ　検索

または、下記の QR コードを
読み取ってください。

iPhone 用 QR コード　Android 用 QR コード

あなたの力を
市政のために

市職員（事務・正職員）募集

【障がい者対象】
▽**採用予定**　一般行政＝５人程度
▽**受験資格**　昭和49年４月２日～平成13年４月１日に生まれた人で障がいに係る手帳等の交付を受けている人
▽**第１次試験**　２月17日（日）、市役所
▽**申込受付期間**　１月15日～31日（必着）
▽**申し込み方法**　受験申込書および受験票に必要事項を記入し、郵送または持参を（受け付けは、土・日曜日を除く午前８時30分～午後５時）。
※必要書類や試験実施案内は人事課で配布しているほか、市ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/saiyo/）からもダウンロードできます。
※このほか、今後、非常勤職員（障がい者対象）の募集を行う予定です。
■**問い合わせ・提出先**　人事課人事評価担当（市役所２階、〒036・8551、上白銀町１の１、☎35・1119）

保健師を
募集しています

非常勤職員募集

▽**雇用期間**　４月１日～翌年３月31日（更新あり）
▽**勤務時間**　午前８時45分～午後７時15分のうち実働６時間（週30時間）
▽**勤務場所**　ヒロロ（駅前町）３階健康広場
▽**業務内容**　健康セルフチェックコーナー・乳幼児の計測利用者のサポート、健康相談など
▽**対象**　保健師の資格を有する人＝２人
※看護師の資格を有する人も応募可。
▽**休日**　週休２日（シフト制）
▽**選考方法**　書類選考および個人面接
▽**申し込み方法**　市販の履歴書に必要事項を記入し、保健師または看護師の資格証（写し）を添えて、２月12日（必着）までに、郵送または持参を（受け付けは午前８時30分～午後５時〈土・日曜日、祝日を除く〉）。
※募集要項は市ホームページに掲載しています。
■**問い合わせ・提出先**　健康づくり推進課（〒036・8711、野田２丁目７の１、☎37・3750）

広告を
掲載しませんか

市ホームページのバナー広告と広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています

【市ホームページ　バナー広告】
市のホームページに掲載するバナー広告を募集しています。
▽**市ホームページ（トップページ）の閲覧状況**
平成29年度＝80万7,060回
※閲覧状況は、今後の閲覧数を保証するものではありません。
▽**掲載位置**　ホームページのトップページおよびトップページ以外のページ共に最下段
▽**掲載料**　トップページ＝１月当たり１枠１万円（１年間継続の申し込みで１枠10万円）／トップページ以外＝１月当たり１枠3,000円（１年間継続の申し込みで１枠３万円）
▽**掲載期間**　広告の掲載期間は１カ月単位です。また、連続して掲載できる期間は最大12カ月です。
▽**バナーの規格**　大きさ：縦50ピクセル、横170ピクセル／形式：ＧＩＦ、ＪＰＥＧ、ＰＮＧ／容量：10キロバイト以下
▽**申込期限**　掲載開始月の前月の10日
※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。
【広報ひろさき　有料広告】
広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています。なお、掲載できる広告は、広報誌の性格上、その品位を妨げず、かつ市民に不利益を与えない中立性のあるものなど、いくつかの条件があります。
▽**発行部数**　約６万2,000部
▽**掲載位置**　１日号（カラー）＝最終ページ全面とお知らせページの最下段／15日号（白黒）＝最終ページおよびお知らせページの最下段
▽**掲載枠・掲載料**　下表のとおり
▽**申込期限**　掲載を希望する号のおおむね40日前
※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。
■**問い合わせ・申込先**　広聴広報課広聴広報担当（市役所２階、☎35・1194）

●広報ひろさき掲載枠・掲載料

区分	掲載枠	１回の掲載料（円）			
		お知らせページ		最終ページ	
第１号	全　　枠	―	―	１日号	30万円
第２号	２分の１枠	―	―	１日号	15万円
第３号	５分の１枠	１日号	６万円	１日号	―
		15日号	４万円	15日号	６万円
第４号	10分の１枠	１日号	３万円	１日号	―
		15日号	２万円	15日号	３万円

※１日号は全ページカラー、15日号は全ページ白黒。
掲載料は消費税および地方消費税を含む。

対象者は各種制度
をご利用ください

ひとり親家庭などへの支援制度

各種制度については所得制限がありますので、ご注意ください。

児童扶養手当

次の支給要件のいずれかに該当する児童を養育している父母、または養育者に対し、児童が18歳になった後の最初の３月31日（心身に障がいがある場合は20歳未満）まで支給します。
▽**支給要件**
①父母が離婚
②父または母が死亡
③父または母が重度の障がい者（身体障害者手帳の１級か２級程度）で、就労が不可能
④父または母による１年以上の遺棄
⑤父または母が裁判所からＤＶに関する保護命令を受けた
⑥父または母が１年以上拘禁
⑦父または母が３カ月以上生死不明
⑧母が未婚
▽**支給月額**　児童１人につき４万2,500円～１万30円／２人目は１万40円～5,020円を加算／３人目からは１人につき6,020円～3,010円を加算（いずれも所得によります）
※公的年金（遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など）の額が児童扶養手当の額より低い場合は、差額分の児童扶養手当を受給できますので、事前にお問い合わせください。

特別児童扶養手当

心身に障がいがある20歳未満の児童を養育している父母か、養育者に支給します。
▽**支給要件**
①身体障害者手帳の１級～３級程度（下肢の障がいは４級まで）
②愛護手帳のＡ（Ｂの一部を含む）
③その他の障がいで、常に介護が必要
④いずれの場合も福祉施設に入所していないこと
▽**支給月額**　児童１人につき５万1,700円～３万4,430円（障がいの程度によります）

ひとり親家庭等医療費給付事業

保険診療の医療費自己負担分を、児童が18歳になった後の最初の３月31日分まで支給します。
父または母には自己負担があります。
▽**対象**
①ひとり親家庭等の父または母および児童
②父母のいない児童

母子・父子自立支援員

母子・父子自立支援員は、ひとり親家庭や寡婦などの人たちの精神的安定を図り、関係機関と連携を取りながら、自立に必要な情報提供や相談指導などで支援するほか、職業能力の向上および求職活動に関する支援を行います。また、子育てなどに関する問題、児童扶養手当の受給やひとり親家庭等医療費、養育費の確保など、経済上の問題に関する相談にも応じています。
受付時間は、平日の午前９時～午後３時45分です。

■**問い合わせ先**　子育て支援課家庭支援係（市役所１階、☎40・7039）

いじめや虐待のないまちづくりにご協力を！

あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動

●強化期間　１月16日（水）～18日（金）　**●市内一斉取組日　１月17日（木）**

市民総ぐるみで取り組む、いじめや虐待のないあずましいまちづくり運動として、「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」を冬休み明けに実施します。登校時間帯に合わせて、自宅前等での子どもたちへの温かい言葉掛けに、ご協力ください。
子どもたちが安心して過ごせる弘前であるために、ぜひ市民みんなで見守っていきましょう。
▽**実施時間帯**　午前７時20分～８時の登校時間帯
■**問い合わせ先**　学校指導課（☎82・1644）

「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」の効果

☆地域に「自分を知っていてくれる人」「自分が知っている人」がいることで、子どもたちに「地域に見守られているという安心感」が生まれます。
☆子どもたちの行動に気を配ることにより、いじめや虐待の未然防止・早期発見・早期対応につながります。

イベント

鳴海要記念陶房館の催し

【雪雄子舞踏ワークショップ「身体に還る日～花・鳥・風になる～」】
▽**とき**　1月20日（日）
午後1時30分～
▽**参加料**　1,700円（飲み物付き）
※動きやすい服装で参加を。
【古布と小物展】
▽**とき**　1月24日～27日の午前9時～午後4時（最終日は午後3時まで）
▽**内容**　古布を使ったバック、財布、つるし飾りなど小物の展示・即売
▽**観覧料**　無料
～共通事項～
▽**ところ**　鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）
問鳴海要記念陶房館（☎82・2902、火曜日は休み）

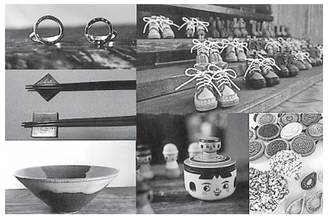
ヒロロスクエアのイベント

【日専連全国児童版画コンクール弘前地区選作品展示発表会】
▽**とき**　1月25日～27日の午前10時～午後7時（最終日は午後5時まで）
▽**ところ**　3階イベントスペース
▽**入場料**　無料
問日専連弘前事務局（☎39・2277〈平日の午前9時～午後5時〉）
【弘前だけの伝統当物駄菓子くじ「大王」を作ろう！】

▽**とき**　2月3日（日）、①午前10時30分～、②午前11時～、③午前11時30分～、④午後1時30分～、⑤午後2時～、⑥午後2時30分～
▽**ところ**　3階健康ホール
▽**講師**　佐藤力雄さん（佐藤製菓）
▽**対象**　小学生以上＝各回10組（小学生は保護者同伴）
▽**参加料**　1組500円（2個）
▽**申し込み受け付け**　1月20日～
問ひろさきアフタースクール（☎携帯090・1935・5527、E hirosakiafterschool@yahoo.co.jp〈午前9時～午後8時〉）
※イベントの詳細はヒロロスクエアホームページ（http://www.hirorosquare.jp/）をご覧ください。

藤田記念庭園クラフト展

【雪のあしあと春のあしおと～津軽の若手ものづくり～】



漆、陶磁、ガラス、皮革、染織、こけしなど、県内在住の手仕事をしている若手の作品が一堂に会します。発見と新鮮さに満ちた展覧会をぜひご覧ください。
▽**とき**　1月25日～2月5日の午前10時～午後4時
▽**ところ**　藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース
▽**入場料**　無料
問藤田記念庭園利活用事業実行委員会事務局（広聴広報課内、☎40・0494）

弘前学院大学講演会「津軽の獅子踊研究Ⅰ　獅子踊の身体性」

▽**とき**　1月26日（土）
午後1時～3時30分
▽**ところ**　弘前学院大学（稔町）115教室
▽**内容**　研究発表「津軽における獅子踊の特徴」…講師・入江英弥さん（弘前学院大学大学院文学研究科准教授）、研究発表「物語と身体性の融和－新屋獅子踊を通して－」…講師・齋藤唯央奈さん（同大学文学部卒業生）、研究発表「獅子踊の所作と日常の身体－獅子踊伝承を支えてきた身体技法－」…講師・下田雄次さん（地域総合文化研究所客員研究員・弘前大学非常勤講師）
▽**定員**　90人
▽**入場料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問弘前学院大学大学院総務課（成田さん、☎34・5211）

青森県リンゴシンポジウム

【リンゴ生産地域の現状と展望】
▽**とき**　1月29日（火）
午後1時～5時ごろ
▽**ところ**　JAつがる弘前本店（城東北4丁目）3階ホール
▽**内容**　専門家による県内のリンゴ生産から流通までの各課題の解決法や将来展望についての講演、機能性表示食品「プライムアップル！（ふじ）」登録への取り組み紹介・試食会
▽**対象**　リンゴの生産者・流通業者・加工業者、市民、県内行政関係者
▽**入場料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問弘前大学保健学研究科総務グループ（☎39・5910）

弘前大学大学院人文社会科学研究科 修士論文成果発表会

▽**とき**　1月30日（水）、午後2時30分～8時ごろ
▽**ところ**　弘前大学50周年記念会館（文京町）2階岩木ホール
▽**内容**　2年生が完成させた論文の発表
※事前の申し込みは不要。
問弘前大学人文社会科学部教務担当（☎39・3941）

弘前地区小・中学校美術展

弘前地区の小・中学生の図工・美術の作品を展示します。期間中は中学校の壁新聞の展示も行います。
▽**とき**　2月1日～4日、午前9時～午後5時（4日は午後3時まで）
▽**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）
▽**内容**　絵画・版画・立体作品・工芸・デザインなどの作品の展示
※2月2日の午前11時から、造形ワークショップも開催します。
▽**入場料**　無料
問造形教育調査研究委員会（学校指導課内、☎82・1644）

スポット企画展「新収蔵資料展」

▽**開催期間**　2月1日～3月31日
▽**観覧時間**　午前9時～午後5時（最終日は正午まで、入館は午後4時30分まで）
▽**ところ**　郷土文学館（下白銀町）
▽**観覧料**　高校生以上＝100円／小・中学生＝50円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
問郷土文学館（☎37・5505）

弘前医療福祉大学短期大学部 県産食材を使った「料理作品展」

▽**とき**　2月2日（土）、午前11時30分～午後3時
▽**ところ**　土手町コミュニケーションプラザ1階多目的ホールAエリア
▽**内容**　学生が考案した県産食材使用の日本・西洋・中国料理のコースメニューの展示、専門家による審査・各賞選考・来場者による投票、学生による「アレンジ粥の汁〈けのしる〉」の試食提供（なくなり次第終了）
▽**入場料**　無料
問弘前医療福祉大学短期大学部別科調理師養成・1年課程（☎27・1001）

弘前工業高等学校定時制 第10回工業技術科展

機械・電気とインテリアの2コースがある工業技術科の特色を生かした、実習製作品や卒業製作品を展示します。
▽**とき**　2月2日・3日の午前10時～午後5時
▽**ところ**　百石町展示館第1展示室
▽**内容**　金属加工、制御装置、木工家具、模型作品などの展示
問弘前工業高等学校定時制（石動さん、☎32・6241）

弘前城雪燈籠まつりがまもなくやってきます！

雪燈籠制作ワークショップ参加者募集

弘前城雪燈籠まつりに先立って、雪燈籠制作のワークショップを行います。「雪燈籠を作ってみたいけど、作り方が分からない」という人は、この機会に雪燈籠を作ってみませんか。
▽**とき**　2月2日・3日の午後1時～4時
▽**ところ**　弘前公園
▽**内容**　市職員がサポートしながら、5人で1基の雪燈籠を制作します。
※2日間で1基を制作する予定ですが、いずれか1日のみの参加も可能です。
▽**対象**　市民、今年の雪燈籠まつりでの雪燈籠制作新規申し込み団体＝15人程度
※制作はのこぎりなどを使いますので、小学生以下は保護者同伴で参加してください。
▽**その他**　制作用の道具は市で用意しますが、屋外での作業となりますので、防寒具・手袋・長靴は各自で準備してください／弘前公園には駐車場がありませんので、あらかじめご了承ください。

「弘前雪明り」ボランティア募集

市民手作りのお祭り「弘前城雪燈籠まつり」の期間中、弘前公園北の郭（くるわ）で開催される「弘前雪明り」の運営ボランティアを募集します。園内を飾る、ろうそくのほのかな明かりをあなたの手でともしてみませんか。
▽**日程と内容**　2月8日～11日
・**昼の部（午後1時～4時）**＝ろうそくを入れるカップへの雪詰めおよびカップの会場内への設置など
・**夜の部（午後4時～9時30分）**＝ろうそくを入れるカップへの雪詰め、ろうそくの点火、来場者へのカップの配布、終了後のカップの回収など
▽**その他**　謝礼や交通費、食事の支給・提供はありませんが、弘前城無料入園券を1枚進呈します／屋外での作業のため、防寒対策を忘れずに。
■**問い合わせ・申込先**　ともに、1月30日までに、観光政策課（☎35・1128）へ。

まぢながサミット

【まちづくり仲間の輪を広げよう！】
現在、まちづくり、地域づくり活動に関わっている皆さん、一緒に楽しむ仲間を増やして、活動の輪を広げましょう！
▽**とき**　2月2日（土）、午後1時30分～3時30分
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階健康ホール
▽**内容**　「仲間づくりのコツ」について…出演・宮川靖彦さん（DOG FES IWAKI 実行委員会代表）、大西晶子さん（SEEDS NETWORK 理事長）／グループワーク
▽**定員**　30人程度（先着順）
▽**参加料**　無料
※事前の申し込みが必要。
問1月25日までに、市民協働政策課（☎40・7108、F35・7956、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp）へ。

こどもの森2月の行事

◎自然教室『ソリであそぼう！』
▽**とき**　2月3日（日）
午前10時～正午
▽**対象**　小学生
▽**持ち物**　飲み物、替えの下着・靴下、防寒着
▽**参加料**　無料
【冬季開館日】
毎週土・日曜日、祝日、小・中学校の冬休みおよび春休み期間は開館します。
問こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市みどりの協会（☎33・8733）

弘前こども・おとなミュージカルクラブ「MARY POPPINS」

英語・ダンス・手話コーラスと楽器を織り交ぜたミュージカルを披露します。ぜひおいでください。
▽**とき**　2月3日（日）、午後2時～（開場は午後1時30分）
▽**ところ**　市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）
▽**入場料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問弘前こども・おとなミュージカルクラブ（三明〈みはる〉さん、☎携帯080・6003・8071）
※平成30年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションサミット

短命県脱却と健康寿命の延伸に向けた研究成果を発表します。
▽**とき**　2月8日（金）
午後1時～5時15分
▽**ところ**　アートホテル弘前シティ（大町1丁目）プレミアホール
▽**講師**　中路重之さん（弘前大学特任教授）、山本佳弘さん（ハウス食品グループ本社経営役）、工藤洋志さん（アツギ代表取締役社長）、浜内千波さん（料理研究家）
▽**定員**　300人（先着順）
▽**参加料**　無料
問ファクスまたはEメール（氏名、会社名または団体名、電話番号を記入）で、弘前大学COI研究推進機構（☎39・5538、F39・5205、E coi_info@hirosaki-u.ac.jp）へ。

Dr.中路の健康道場修了イベント

健康に関する「食べる」「動く」「知る」を体験できます。
▽**とき**　2月9日（土）、午後0時45分～3時30分（受け付けは正午～）
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース
▽**内容**　健康講座・講評、浜内千波先生のクッキング講座、暮らしのヒント集（歯磨き講座など）
▽**参加料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問大人の健康力向上コンソーシアム事務局（ウェバランス内、☎39・7333）

市民ボランティア交流まつり

市民参画センターを利用している市民団体や、ボランティア活動をしている団体などの活動を皆さんに広く紹介し、交流する集いの場です。気軽においでください。
▽**とき**　2月10日（日）、午前10時30分～午後2時30分
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階ヒロロスクエア内
▽**内容**　活動紹介の展示・発表、バルーンアートなどの体験、パン・焼き菓子・木工雑貨などの販売
▽**入場料**　無料
問市民参画センター（☎31・2500）／ボランティア支援センター（☎38・5595）

講演会 健康な生活のための「体内リズム」

地域の子育て支援および健康増進を目的とした講演会を開催します。
▽**とき**　2月10日（日）
午前10時～11時30分
▽**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）中会議室
▽**講師**　上野順子さん（東北栄養専門学校教頭）
▽**定員**　90人
▽**参加料**　無料
▽**申し込み方法**　電話かファクスまたはEメール（氏名・連絡先を記入）で申し込みを。
問弘前草右会本部事務局（☎34・7600、F34・7601、E souyuukai@wit.ocn.ne.jp）

ビブリオバトルin弘前図書館観戦者募集

▽**とき**　2月10日（日）
午後1時30分～3時
▽**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階視聴覚室
▽**内容**　図書館職員によるビブリオバトルの観戦
※ビブリオバトルとは、発表者が推薦する本の魅力を順番に紹介し、観戦者による質疑応答の後、参加者全員の投票で「一番読みたい本」を決めるゲームです。
▽**定員**　40人（先着順）
▽**参加料**　無料
問弘前図書館カウンターまたは電話で、弘前図書館（☎32・3794）へ。

プラネタリウム特別企画

【アカペラ×プラネ～ドームに響け！声のハーモニー～】
▽**とき**　2月17日（日）、午後6時～8時（受け付けは午後5時30分～）
▽**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）3階プラネタリウム
▽**内容**　アカペラの生演奏を交えながら、冬の星座や星にまつわる物語を投影します
▽**出演**　A cappella Vocal Group RonDonS
▽**対象**　市民＝50人（先着順）
※小学生以下は保護者同伴。
▽**参加料**　無料
問2月16日までに、電話かファクスまたはEメール（住所・氏名・年齢・電話番号を記入）で、中央公民館（☎33・6561、F33・4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

弘前法人会 創立70周年記念講演会

▽**とき**　3月2日（土）、午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）
▽**ところ**　ホテルニューキャッスル（上鞘師町）
▽**内容**　第1部…講演「木久蔵の笑いと健康」、第2部…落語
▽**講師**　林家木久蔵さん
▽**定員**　400人（先着順）
▽**入場料**　無料
※事前の申し込みが必要。
問弘前法人会（☎36・8274〈平日の午前9時～午後5時〉、E hojinkai@jomon.ne.jp）

教室・講座

市民ボランティア講座

【災害ボランティア～わたしたちにできること～】
防災について学び、地域の安全を守りましょう！
▽**とき**　1月25日（金）
午後6時～8時30分
▽**ところ**　弘前大学文京キャンパス大学会館（文京町）3階大集会室
▽**内容**　第1部…北海道胆振（いぶり）東部地震で被災した北海道厚真町で災害ボランティアセンター設立に携わった小樽市役所職員の南部真人さんによる講演／第2部…避難所設営訓練体験（救命講習、避難所設営ゲーム、段ボールベッド・仮設トイレなどの組立体験）
▽**参加料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問弘前大学ボランティアセンター（☎39・3268）

ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館

▽**とき**　2月9日（土）
午前10時45分～
▽**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階会議室
▽**内容**　ぬいぐるみと一緒におはなし会を楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊まりさせます。ぬいぐるみが図書館で過ごした様子をアルバムにしてプレゼントします。
※ぬいぐるみは2月10日以降、アルバムは2月15日以降に受け取れます。
▽**対象**　おおむね3歳～小学生＝20人
▽**持ち物**　ぬいぐるみ（1人1体）
▽**申し込み方法**　1月18日～27日に、弘前図書館カウンターまたは電話で申し込みを。応募多数の場合は抽選の上、当選者のみ2月3日までに電話で連絡します。
問弘前図書館（☎32・3794〈午前9時30分～午後5時〉）

弘前市民・少年少女スキー教室

▽**とき**　2月3日・4日、午前10時～午後3時
▽**ところ**　大鰐温泉スキー場（大鰐町虹貝字清川）
※受け付けは雨池スキーセンター2階。
▽**対象**　小学生～一般（初心者からエキスパートまで）
▽**受講料**　3,000円（2日間の講習料、スポーツ傷害保険料を含む）
▽**講師**　SAJ全日本スキー連盟公認指導員（弘前スキー倶楽部所属）
▽**申し込み方法**　1月17日～28日に、弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内）、タケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目）、スーパースポーツゼビオ弘前バイパス店のいずれかで申し込みを（受講料は教室当日に徴収）
▽**その他**　講習時のリフト券、スキー用具等は各自で用意を。
問弘前スキー倶楽部事務局（☎携帯080・4519・2611）

プロが教える！カクテル作り講座

▽**とき**　2月3日（日）、午後3時～6時（受け付けは午後2時30分～）
▽**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）3階調理実習室
▽**内容**　プロのバーテンダーから、すぐに実践できるカクテルの作り方や、シェーカーの振り方などについて学びます
※アルコールが苦手な人のために、ノンアルコールカクテルも用意しています。
▽**講師**　佐藤聖也さん（BAR 聖〈ひじり〉オーナー）
▽**対象**　20歳から50歳までの市民＝24人（先着順）
▽**参加料**　1,500円（飲食代として）
問1月31日までに、電話かファクスまたはEメール（住所、氏名、年齢、電話番号を記入）で、中央公民館（☎33・6561、F33・4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

りんご生産者向けトレーニング教室@温水プール石川

▽**とき**　2月5日～3月28日の毎週火・木曜日、午後5時30分～7時30分（祝日を除く）
▽**ところ**　温水プール石川（小金崎字村元）健康ルーム
▽**内容**　マシンを利用した筋トレと、有酸素運動を交互に行うサーキットトレーニングなど
▽**対象**　りんご産業に携わる50歳以上の市民
▽**参加料**　無料
※事前の申し込みが必要。
▽**持ち物**　動きやすい服装、内履き、飲み物、汗拭きタオルなど
問弘前市体育協会（温水プール石川内、☎49・7081）
※平成30年度弘前市りんご生産者活躍継続支援事業。
※星と森のロマントピアでも月・水・金・日曜日にトレーニング教室を開催中。時間・内容はスポネット弘前（☎84・2236）へ問い合わせを。

東北女子大学公開講座

▽**とき**　2月9日、3月2日
午前10時30分～正午
▽**ところ**　東北女子大学（清原1丁目）
▽**内容**　夏目漱石の小品「夢十夜」をていねいに読み解く
▽**対象**　中学生以上
▽**受講料**　無料
※事前の申し込みは不要。
問東北女子大学公開講座係（☎33・2289）

エコスイーツを作ろう

牛乳パックを再利用した型で、残りがちなホットケーキミックスを使い切る、簡単なおやつを作ります。
▽**とき**　2月9日（土）
午前9時30分～正午
▽**ところ**　弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▽**講師**　プラザ棟職員
▽**定員**　15人
※小学生以下は保護者同伴。
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　エプロン、切り開いた牛乳パック2枚
▽**申し込み受け付け**　1月27日～
問弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時、月曜日は休み）

もっとりんごを身近に～シードル講座～

▽**とき**　2月9日（土）
午後2時～4時
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）中会議室
▽**内容**　弘前における果実酒の歴史、弘前のシードル紹介、ワインとシードルの楽しみ方
▽**講師**　横森洋一さん（ソムリエ、サントネージュワイン醸造部長）
▽**定員**　30人（先着順）
※事前の申し込みは不要。
▽**その他**　講座終了後、交流会があります。参加希望者は2月3日までに電話で申し込みを。
問Aプロジェクト（草刈さん、☎携帯090・3759・4248）
※平成30年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

高岡の森弘前藩歴史館 第2回歴史館講座

▽**とき**　2月10日（日）
午後2時～3時ごろ
▽**ところ**　高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢）
▽**テーマ**　弘前藩政の中の高照神社～高照神社蔵「神社創設ノ由来」（大正5年）を通して～
▽**講師**　瀧本壽史さん（弘前大学大学院教育学研究科教授）
▽**定員**　30人（先着順）
▽**参加料**　無料（別途観覧料が必要）
※事前の申し込みが必要。
▽**無料シャトルバス**
【行き】市役所本庁舎（市民防災館玄関前）発…午後1時10分、岩木庁舎（正面玄関前）発…午後1時25分
【帰り】歴史館発…午後3時20分
問高岡の森弘前藩歴史館（☎83・3110〈午前8時30分～午後5時〉、1月21日・22日は休館日）

青森県産のお肉を使った料理教室

▽**とき**　2月16日（土）、午前10時～午後1時ごろ
▽**ところ**　弘前医療福祉大学（小比内3丁目）1階調理実習室
▽**内容**　県産の食肉を使った肉料理を3品作ります
▽**定員**　24人
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　エプロン・三角巾・筆記用具
▽**申し込み方法**　往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、2月7日（必着）までに青森県食肉事業協同組合連合会（〒030・0113、青森市第二問屋町3丁目5の25）へ。
※往復はがき1枚で2人まで応募可（住所、氏名、年齢、電話番号は、2人分記入してください）。応募者多数の場合は抽選で決定します。
問青森県食肉事業協同組合連合会事務局（☎青森017・729・8078）

第2回町会便り作成講座

～パソコンで作ってみよう！～

町会便りをパソコンで「簡単に」「分かりやすく」「見栄え良く」作成するためのコツを学びます。
▽**とき**　2月17日（日）、午後1時30分～4時30分
▽**ところ**　総合学習センター学習情報館（末広4丁目）コンピュータ研修室
▽**内容**　サポーターが支援しながら、パソコンを使って1人で町会便りを作成します
▽**対象**　文書作成ソフト（ワード）の基本操作ができる人で、これから町会便りを作りたい人または作成の工夫に興味がある人＝30人
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　USBメモリ（作成データ持ち帰り用）、カメラや付属のケーブル（パソコンに写真を取り込めない人のみ）
▽**申し込み方法**　2月13日までに、電話かファクスまたはEメール（氏名・町会名を記入）で、申し込みを。
問市民協働政策課（☎35・1664、F35・7956、Eshiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp）

市民ボランティアによるパソコン講座

【インターネット講座】
▽**とき**　2月21日・28日の午前10時～午後3時
※2日間で1セットの講座です。
▽**ところ**　総合学習センター学習情報館（末広4丁目）コンピュータ研修室
▽**内容**　インターネットの利用方法など
▽**対象**　パソコンの基本操作ができる市民＝30人（先着順）
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　筆記用具、USBメモリ、昼食
▽**申し込み受け付け**　1月27日～
問学習情報館（総合学習センター内、☎26・4800〈午前8時30分～午後5時〉）

第2回弘前図書館市民講座

▽**とき**　2月23日（土）
午後1時30分～3時
▽**ところ**　弘前図書館（下白銀町）2階会議室
▽**内容**　弘前市（旧岩木町）出身の絵本作家ささやすゆきさんによる、作家になるまでや現在の作家活動などについての講話
▽**対象**　小学生以上＝60人（先着順）
▽**参加料**　無料
問1月16日から、弘前図書館カウンターまたは電話で、弘前図書館（☎32・3794）へ。

その他

就労準備支援セミナー

～思いを伝える非言語コミュニケーションとは？！～
▽**とき**　2月1日（金）
午前10時～11時30分
▽**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室1
▽**内容**　コミュニケーションにおける表情、しぐさ、身ぶりなどを学びます
▽**講師**　明珍友佳さん（JMTC弘前教室）
▽**受講料**　無料
▽**申し込み方法**　1月25日までに、ひろさき生活・仕事応援センター（ヒロロ3階）に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、持参かファクスで申し込みを。
問ひろさき生活・仕事応援センター（就労自立支援室、☎36・3776、F35・2929）

りんご・りんご加工品輸出セミナー

りんごやりんご加工品を輸出するための知識やノウハウについて学べるセミナーを開催します。輸出に興味のある人は、ぜひご参加ください。
【第1回「貿易の基礎知識講座」】
▽**とき**　2月5日（火）
午後2時～4時10分
▽**内容**　第1部…講演『りんご・加工品の輸出概況と貿易の基礎知識』、第2部…講師を交えた意見交換
▽**講師**　中村祐貴さん（日本貿易振興機構〈ジェトロ〉青森貿易情報センター係長）
【第2回「りんご輸出入門講座」】
▽**とき**　2月6日（水）
午後2時～4時10分
▽**内容**　第1部…講演『個人農家でも出来る輸出の方法』、第2部…講師を交えた意見交換
▽**講師**　岩渕聖さん（岩渕農園代表）
～共通事項～
▽**ところ**　市役所6階大会議室
▽**定員**　各回20人
▽**受講料**　無料
▽**申し込み締め切り**　2月4日
※当日参加も可能ですが、なるべく事前に申し込みを。
問りんご課販売促進係（☎40・7105）

青色申告研修会

今年こそは青色申告に取り組みたいと考えている農業者向けに、簡易な記帳方式を中心に、青色申告のポイントについて学べる研修会を開催します。ぜひご参加ください。
▽**とき**　2月8日（金）、午後1時～4時
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）1階大会議室
▽**内容**　収入保険のポイントなどの解説、初心者向け青色申告のポイント
▽**対象**　市内農業者
▽**参加料**　無料
▽**持ち物**　筆記用具、電卓
問2月1日までに、弘前市担い手育成総合支援協議会（農業政策課内、☎40・0767）へ。

基礎的ＩＴセミナー「ネット炎上とＳＮＳの危険性」

▽**とき**　2月5日（火）
午後1時～4時
▽**ところ**　I・M・S弘前教室（土手町）
▽**内容**　ネット炎上と企業のダメージ、ＳＮＳの危険性
▽**対象**　ネットやＳＮＳの利用に潜む危険性などに関心がある事業主や在職者＝15人（先着順）
▽**受講料**　2,160円
▽**申込期限**　1月22日
▽**その他**　事業主を通してお申し込みください
※詳しくはポリテクセンター青森ホームページ（http://www3.jeed.or.jp/aomori/poly/）をご覧ください。
問ポリテクセンター青森（☎青森017・777・1186）

自動車税・自動車取得税の減免制度

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人またはその人と生計を一にする人が、これらの手帳の交付を受けている人の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、その障がいの程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。
※軽自動車税については市民税課（☎35・1117）へお問い合わせください。
問中南地域県民局県税部納税管理課（☎32・4341）

津軽広域水道企業団の入札等参加資格審査申請受付

平成31年度（中間年）の申請を受け付けします。希望者は受付期限までに提出してください。
▽**対象**　建設工事の請負／測量・設計などの建設関連業務／清掃・保安などの点検業務／製造の請負や物件の買入など
▽**受付期限**　2月28日（木）
▽**有効期間**　2019年8月1日～2020年7月31日
▽**申請方法**　各対象の「入札等参加資格審査申請書」に必要書類を添付して、津軽広域水道企業団津軽事業部総務課へ提出を。詳しくはホームページ（http://www.tusui.jp/tsugaru/）をご覧ください。
問津軽広域水道企業団津軽事業部総務課（〒036・0342、黒石市石名坂字姥懐2、☎52・6033）

差押財産の公売について

県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。
公売情報や入札方法は、随時、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_koubaiindex.html）で公開していますので、確認の上、ご参加ください。
問中南地域県民局県税部納税管理課（☎32・4341）

弘前公園観光人力車実証実験結果報告会

新たな観光コンテンツの開発を目指して、平成29～30年の2カ年にわたり、弘前公園で実施した「観光人力車」実証実験の結果と観光ビジネスとしての可能性について報告します。併せて、観光事業に限らず広く創業を考えている人を対象に、本県の創業支援の取り組みやクラウドファンディングの事例について紹介します。
▽**とき**　1月29日（火）
午後2時～4時
▽**ところ**　市立観光館（下白銀町）多目的ホール
▽**定員**　100人
▽**申し込み方法**　電話または申込書に必要事項を記入の上、ファクス、Eメールで申し込みを。
※申込書は市立観光館に備え付けてあります。
問弘前観光コンベンション協会（☎35・3131、F35・3132、E htcb04@jomon.ne.jp）

「家族で考えよう！裁判員制度キャッチフレーズ」募集

裁判員制度は、5月21日に制度施行10周年という大きな節目を迎えます。この機会に、家族で裁判員制度について話す場を設けてもらうことで、これまで以上に裁判員制度への理解を深め関心を持ってもらい、裁判員制度への積極的な参加および協力を呼びかけるために、キャッチフレーズを募集します。
▽**応募期限**　2月28日（必着）
▽**応募資格**　県内在住の小学生（学年は問いません）
▽**応募方法**　応募用紙に必要事項を記入の上、郵送または県内の各裁判所に持参を。
※1人1作品まで。
※実施要領など、詳しくは青森地方裁判所ホームページ（http://www.courts.go.jp/aomori/）をご覧ください。
問青森地方裁判所事務局総務課裁判員制度キャッチフレーズ募集係（〒030・8522、青森市長島1丁目3の26、☎青森017・722・5421）

暴力から子どもを守るための公開ワークショップ

いじめ・誘拐・虐待・性暴力など、さまざまな暴力から子どもを守る知識とスキルを学びます。
▽**日程と対象**　①中学校以上の教職員＝2月9日、午後2時～4時／②小学校以下の教職員＝2月11日、午後2時～4時／③中学・高校生の保護者＝2月10日、午前10時～正午／④小学生以下の保護者＝2月10日、午後1時30分～3時30分
▽**ところ**　①②＝市民会館（下白銀町）第1・2会議室／③④＝総合学習センター（末広4丁目）第2・3研修室
～**共通事項**～
▽**講師**　矢島宏美さん（子ども・人権・エンパワメントCAPながの代表）
▽**参加料**　無料
問2月7日までに、電話またはEメール（参加希望日、氏名、電話番号を記入）で、あおもりCAPの会中弘南黒地区（佐藤さん、☎携帯090・9421・6159、E mitinoku2011_8@yahoo.co.jp）へ。
※平成30年度市民参加型まちづくり1％システムの採択事業。

健(検)診は受診しましたか？

弘前市医師会健診センターでは、市のがん検診や特定健診などの健（検）診をすべて実施しています。今年度、受診可能な健（検）診をまだ受けていない人は、ぜひ受診してください。
▽**受診できる市の健（検）診**　がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺）、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、骨密度検診、結核検診、国保特定健診、後期高齢者健診
※社会保険被扶養者の特定健診も実施しています。
▽**健診実施日**　平日、土曜日（第2土曜日は休診）
※女性限定日があります。申込時に問い合わせを。
問弘前市医師会健診センター（☎39・6611〈予約専用フリーダイヤル☎0120・050・489〉、平日の午前8時～午後4時）

フォークリフト運転技能講習

▽**とき**　普通自動車以上運転免許証保有者＝2月18日～21日／大型特殊自動車運転免許証（カタピラ限定無し）保有者＝2月18日・19日
▽**ところ**　学科＝サンライフ弘前（豊田1丁目）／実技＝弘果弘前中央青果（末広1丁目）
▽**対象**　①申込時に求職中で、雇用保険を受給している35歳以上の人（雇用保険の受給期間を終えてなお求職中の人を含む）／②申込時に失業中でハローワークに登録をして求職している35歳以上の人／③出稼労働者手帳を所持している18歳以上の人
▽**定員**　各10人（先着順）
▽**受講料**　普通自動車以上運転免許証保有者＝1万円、大型特殊自動車運転免許証（カタピラ限定無し）保有者＝4,000円
※どちらも別途テキスト代1,620円が必要。
▽**申込期間**　1月25日～2月1日
※申し込みには、印鑑、写真（縦30㎜×横24㎜）1枚、雇用保険受給資格者証かハローワークカードまたは出稼労働者手帳（有効期限内のもの）、自動車運転免許証を持参してください。なお、代理人による申し込みはできません。
問商工政策課（市役所5階、☎35・1135）

赤十字活動にご協力を

日本赤十字社青森県支部は、創立130周年を迎えたことから、昨年「青森県赤十字大会」を開催しました。
本大会では、一堂に会した県内外の赤十字関係者等約800人が赤十字活動の更なる躍進を誓いました。
一方で、昨年は自然災害が多発し、多くの尊い人命が失われています。
青森県支部では、北海道胆振（いぶり）東部地震の被災地に医療救護班並びに被災者のこころのケアを行う救護班を派遣したほか、救援物資の提供や義援金の受け付けを行うなど、物心両面にわたる支援活動を展開しています。
これらの赤十字活動は、主に赤十字会員から寄せられる会費・寄付金を財源としています。
人々の「いのちと健康を守る」活動を推進する日本赤十字社の活動を理解してもらい、市民の皆さんの会員加入、活動資金の支援についてご協力をよろしくお願いします。
問弘前市社会福祉協議会総務課（☎33・1161）

甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を！

▽**とき**　2月27日・28日の午前10時～午後4時
※2日間の受講が必要。
▽**ところ**　岩木文化センター（賀田1丁目）あそべーる
▽**定員**　120人（先着順）
▽**受講料**　無料
※講習で使用するテキストは事前に書店などで購入し、当日持参してください。
▽**申し込み方法**　1月28日～2月8日に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署へ。
※詳しくは、弘前地区消防事務組合のホームページ（http://www.hirosakifd.jp/）で確認するか、問い合わせを。
問弘前消防本部予防課（☎32・5104）

平成31年度県立障害者職業訓練校入校生募集

▽**募集科と定員**　デジタルデザイン科・OA事務科（知的障がいのない人対象）＝各15人／作業実務科（知的障がいのある人対象）＝10人
▽**訓練期間**　1年間（4月～3月）
▽**応募資格**　障がいが安定し、体力的、精神的に1年間の訓練に耐えられ、就職を希望する人で、集団生活に支障がなく、職業的自立が見込まれる人
▽**試験日**　2月14日（木）
▽**応募方法**　2月7日までに、弘前公共職業安定所（南富田町）にある願書に記入し、同所に提出を。
▽**合格発表**　2月21日（木）
問県立障害者職業訓練校（緑ヶ丘1丁目、☎36・6882）

弘前大学グリーンカレッジ 2019年度入校生（第4期生）募集

弘前大学では、地域の皆さんの「学び直し」や学生と一緒にサークル活動などキャンパスライフを体験できる場として、「弘前大学グリーンカレッジ」を開講しています。弘前大学で、学生と共に大学の知に触れてみませんか。
▽**内容**　6分野の授業科目を開放（1科目…1授業〈90分〉×15回）
▽**授業開始**　4月11日から
▽**選考方法**　レポート（志望動機や大学の学びについての抱負）を参考に決定
▽**受講料**　1科目1万1,500円
▽**申し込み方法**　2月18日～28日に、所定の申込用紙に記入の上、下記の窓口へ申し込みを。
※詳しくはホームページ（http://coc.hirosaki-u.ac.jp/green.html）をご覧ください。
問弘前大学学務部教務課教務企画担当（〒036・8560、文京町1、総合教育棟1階、☎39・3709）

休日在宅当番

▽**診療時間**　**内科**…午前9時～正午／**耳鼻咽喉科・眼科、歯科**…午前10時～午後4時

内科		
2/3	場崎クリニック（代官町）	☎38・6600
10	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37・2070
17	佐藤内科小児科取上医院（取上2）	☎33・1191
24	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377

耳鼻咽喉科・眼科		
2/3	福島耳鼻咽喉科（百石町）	☎32・5032
10	松本眼科（三岳町）	☎31・3211

歯科		
2/3	明本歯科医院（大町3）	☎35・4774
10	たかち歯科小児歯科医院（向外瀬4）	☎37・5533
11	ひまわり歯科クリニック（早稲田2）	☎29・3738
17	矯正歯科じん歯科クリニック（大町2）	☎37・1182
24	松枝歯科医院（下白銀町）	☎35・2157

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。

相続登記に関する無料相談

毎年２月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、相続登記に関する相談会を実施します。
▽**とき**　２月１日～28日（土・日曜、祝日を除く）
▽**ところ**　県内の各司法書士事務所
▽**費用**　初回無料（２回目以降や具体的な手続きは有料）
※事前に各司法書士事務所へ予約を。
問青森県司法書士会（☎青森017・776・8398）

ファイナンシャルプランナーによる無料納税相談

収納課では、収入不足や借金などの金銭問題が原因で、市税などを滞納してしまった人を対象に、ファイナンシャルプランナー（家計や経営の収支・返済計画を見直し、総合的な診断とアドバイスを行う専門家）による納税相談を実施します。収支を見直し、計画的な納税の方向性を一緒に考えましょう。
▽**とき**　２月７日・14日・21日・28日の午前11時～正午、午後３時～４時（21日は午後６時～７時の相談も受け付けています）、２月24日の午前11時～正午、午後２時～３時
▽**ところ**　収納課（市役所２階）
▽**対象**　市税などを滞納している人
▽**相談方法**　ファイナンシャルプランナーが個別に対応します（１人１時間まで、先着順）
▽**予約方法**　１月31日までに、電話または収納課窓口へ申し込みを。
問収納課（☎40・7032、40・7033）

無料よろず相談会

さまざまな問題に複数の専門家が無料で相談に応じます。
▽**とき**　２月17日（日）、午後１時～４時（受け付けは午後３時30分まで）
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）第一、第二小会議室
▽**相談員**　弁護士、公証人、公認会計士、税理士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、社会福祉士ほか
※事前の申し込みは不要。
問専門家集団「らの会」（三上さん、☎38・1829）

らの会によるミニセミナー

▽**日程と内容**　２月17日（日）、午前10時～＝「公認会計士がやさしく教える確定申告のいろは！」…講師・黒瀧泰介さん（公認会計士）／午前11時～＝「弁護士の仕事について～離婚・交通事故・刑事事件～」…講師・鍋嶋正明さん（弁護士）
▽**ところ**　市民会館（下白銀町）第一小会議室
▽**定員**　各30人
※事前の申し込みは不要。
▽**参加料**　無料
問専門家集団「らの会」（三上さん、☎38・1829）

移住に関するお知らせ

首都圏に関係者の知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。
【相馬出身者の集い】
首都圏で開催される市内のふるさと会に職員が参加し、弘前への移住に関する市の取り組みについて紹介します。
▽**とき**　２月10日（日）
午後１時～
▽**ところ**　水月ホテル鴎外荘（東京都台東区池之端３丁目）
問１月31日までに、電話で、青森県相馬会事務局（成田さん、☎東京03・3690・2528）へ。
【移住相談セミナー「ひろさきで農業をはじめよう！」in 東京】
弘前市で農業を始めたい人を対象に移住セミナーを開催します。
▽**とき**　２月15日（金）、午後６時30分～８時30分
▽**ところ**　移住・交流情報ガーデン（東京都中央区京橋）越前屋ビル１階
※事前の申し込みが必要。

問ひろさき移住サポートセンター東京事務所（☎東京03・6256・0801）
【あおもり UIJ ターン創業相談会 in 東京】
▽**とき**　２月16日（土）、①午前10時10分～、②午後１時10分～、③午後３時10分～
▽**ところ**　東京交通会館（東京都千代田区有楽町）８階青森暮らしサポートセンター
▽**申し込み方法**　２月12日までに、所定の申込書に必要事項を記入の上、ファクスかEメールで申し込みを。
※詳しくは県ホームページ（https://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/shoko/support_for_entrepreneurs.html）をご覧ください。
問青森県商工労働部地域産業課創業支援グループ（☎青森017・734・9374、F 017・734・8107、E chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp）

市のテレビ番組　**元気！弘前**

「ひろさき子育て応援大作戦！」

子育て支援センターの活動の様子や「ひろさき子育て応援アプリ」など、子育て支援の取り組みを紹介します。

○放送日　１月26日（土）
午前11時30分～11時45分
○放送局　青森テレビ（ATV）

人の動き Population

		前月比
・人口	172,208人	（−131）
男	78,895人	（− 75）
女	93,313人	（− 56）
・世帯数	71,893世帯	（− 19）

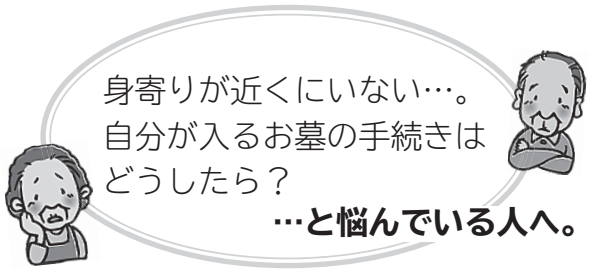
平成30年12月１日現在（推計）

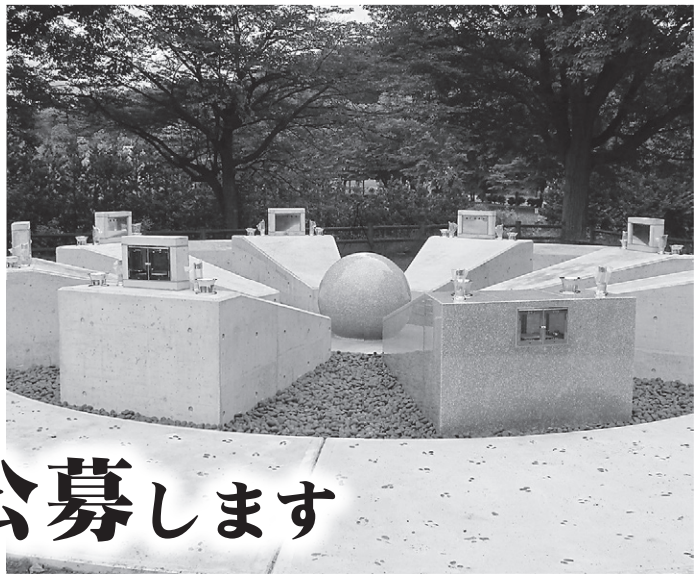
各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	定員・対象	参加料	問い合わせ・申込先
①雪山を歩こう！スノーシューウォーキング	１月24日～３月末の毎週木曜日、午前10時15分～11時45分	岩木山総合公園（百沢字裾野）周辺など	スノーシューを履いて雪山を歩きます【特別プログラム】２月４日＝スノーシュー入門／２月21日＝百沢スキー場ナイトハイク／２月25日＝桜林公園周辺スノーハイク	各回20人	１回200円	参加希望日の２日前まで（特別プログラムは７日前まで）に、岩木山総合公園（☎83・2311、F83・2635、Einfo@iwakisansportspark.com）へ。※無料送迎あり、要予約。
②2019冬のトモロー塾（スキー教室）	１月27日（日）午後１時30分～３時	岩木山百沢スキー場（百沢字東岩木山）	スキー教室	市内の小学生＝各20人	1,000円	開催日の７日前までに、岩木山総合公園（☎83・2311、F83・2635、Einfo@iwakisansportspark.com）へ。※２月10日・24日は無料送迎あり、要予約。
③2019冬のトモロー塾（イグルー作り）	２月10日（日）午前９時45分～午後２時	岩木山総合公園（百沢字裾野）	イグルーの制作		1,000円	
④2019冬のトモロー塾（スノーハイク教室）	２月24日（日）午前10時15分～午後０時30分		スノーシューを履いて雪山を歩きます		200円	
⑤「青森ジョップス」車椅子バスケ交流会 in 岩木山総合公園	２月11日（月・祝）、午前10時～午後３時	岩木山総合公園（百沢字裾野）体育館	車いすバスケチームを招いた、車いすバスケ体験、バスケ用車いすの操作など	40人（見学自由）	無料	２月７日までに、岩木山総合公園（☎83・2311、F83・2635、Einfo@iwakisansportspark.com）へ。
⑥温水プール石川～健康サポート教室	２月12日・26日の午後２時～３時	温水プール石川（小金崎字村元）	脳の活性化プログラム、シニア向けの簡単なエアロビクスなど	65歳以上の市民＝各25人（先着順）	無料	１月15日から、温水プール石川（☎49・7081）へ。（※２）
⑦水泳教室（背泳ぎ）	２月８日～３月15日の毎週金曜日、午前10時～11時		背泳ぎの基本泳法	クロールで25m泳げる市民＝15人	無料	１月30日(必着)までに、温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125、☎49・7081）へ。（※１）
⑧水泳教室（クロール）	２月12日～28日の毎週火・木曜日、午後１時～２時		クロール呼吸練習	呼吸が苦手で25m泳げない市民＝15人	無料	
⑨サンライフ弘前「体力づくり教室」	２月４日・８日の午後３時～４時30分	サンライフ弘前（豊田１丁目）	初心者向けの器具を使った体力づくり	各回20人（先着順）	100円（保険料として）	事前に、サンライフ弘前（☎27・2811〈１月26日は休み〉）へ。（※２）
⑩第30回市民ボウリング教室	①２月10日（日）②２月11日（月・祝）午前９時30分～正午	①弘前ファミリーボウル（高崎２丁目）②アサヒボウル（土手町）	ボウリングの基本動作など	市民（初級・中級）	1,000円（１日だけの参加は500円）	２月７日までに、参加料を添えて、弘前ファミリーボウル（☎27・4145）または、アサヒボウル（☎35・0363）フロントへ。
⑪チェア体操教室	２月12日～３月５日の毎週火曜日、午後１時30分～２時30分	河西体育センター（石渡１丁目）会議室	イスに座りながらのストレッチ、音楽に合わせたリズム体操など	市民＝10人	無料	１月31日(必着)までに、河西体育センター（〒036・8316、石渡１丁目19の1、☎38・3200）へ。（※１）、（※２）
⑫～認知症を予防しよう！～☆楽しく健康教室☆	２月13日～３月27日の毎週水曜日（２月20日を除く）、午後１時30分～２時30分	金属町体育センター集会室	軽いリズム体操、遊びを取り入れたゲームなど	市民＝10人程度	無料	１月31日(必着)までに、金属町体育センター（〒036・8245、金属町１の９、☎87・2482）へ。（※１）、（※２）
⑬ソフトバレーボール体験教室	２月19日～３月26日の毎週火曜日、午前10時～11時45分	金属町体育センター体育室	ボール慣れ、ルール説明、ゲーム	市民＝12人	無料	
⑭ふれあい高齢者ゲートボール親善大会	３月16日（土）午前９時～午後４時30分	克雪トレーニングセンター（豊田２丁目）	リーグ戦のゲートボール大会	60歳以上の市民７人以内で構成されたチーム	１チーム3,000円（当日徴収）	２月27日までに、弘前市社会福祉協議会（☎33・1161）または弘前市ゲートボール協会（五十嵐さん、☎携帯090・8928・2328）へ。

※**1**…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・教室名を記入の上、各申込先まで申し込みを。家族や友人同士での参加ははがき１枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。※**2**…室内用シューズの持参を。
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。持ち物は問い合わせを。各自傷害保険に加入を。

［広報ひろさき お知らせ版］
hirosaki
2019 1/15 No.310





合葬墓の生前申込者を公募します

当市では昨年８月１日から、多くの人の焼骨を合同で埋蔵する施設として、合葬墓の運用を開始しました。

自分の死後に諸手続きなどを行う親類や身寄りが近くにいないが、将来的には市内のお墓に入りたいといった声が多く寄せられていることから、合葬墓への生前申込者を公募します。公募の詳細についてはお問い合わせください。

※合葬墓は市で管理しますが、宗教行事などは行いませんので、永代にわたっての供養を希望する場合は寺院等への相談をお勧めします。

【平成 30 年度の公募内容】

▽**公募数**　20 人

▽**資格要件**　次の全ての要件に該当する人

①現在弘前霊園一般墓地の使用許可を受けていない人

②申請をする時点で、継続して１年以上弘前市内に住所があり、かつ満 65 歳以上の人

③自身の死後、その焼骨が確実に埋蔵されるよう、あらかじめ納骨者を指定できる人

④合葬墓に埋蔵後は、焼骨を返還できないことに同意できる人

▽**受付期間**　1 月 15 日～2 月 8 日、平日の午前８時 30 分～午後５時

▽**申し込み方法**　応募する人の身分証明書と印鑑を持参の上、環境管理課分室（市役所３階）で直接申し込みをしてください。

▽**使用料**　１人６万円（公募終了後、申請時に納付してください）

※応募数が公募数を上回った場合は、２月 26 日に公開抽選により生前申込者を決定します。抽選の詳細は、応募者に事前に通知します。

■問い合わせ先　環境管理課分室（☎ 40・7035）

▶ 骨髄移植ドナー支援事業を始めました

より多くの骨髄等移植を実現させるために、ドナー（骨髄等提供者）とドナーが勤務する事業者に対し、奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始しました。

▽**対象となる人**　市税等の滞納がなく、かつ次に定める人

①ドナー…骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、平成 31 年１月１日以降に骨髄・抹消血幹細胞の提供が完了し、これを証明する書類の交付を受けた人で、提供時および奨励金の申請時に市内に住所を有する人

②事業所…ドナーが勤務する県内の事業所（国および地方公共団体、独立行政法人および地方独立行政法人、ドナー休暇の取得が可能な事業所を除く）

▽**奨励金の額**　①ドナー…通院・入院等に要した日数（上限７日）×２万円／②事業所…通院・入院等に要した日数（上限７日）×１万円

※申請方法など詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先　支援事業について…健康づくり推進課（野田２丁目、☎ 37・3750）／ドナー登録について…弘前献血ルーム CoCoSa（駅前町、☎ 39・7711）

【ドナー登録から提供までの流れ】

骨髄バンクドナー登録
登録には 2ml の採血検査が必要です（登録は 18 歳～ 54 歳）。

▶ **適合検索** ◀

ドナー候補者に選出
患者と型が適合した場合、日本骨髄バンクから連絡があります（提供は 20 歳～ 55 歳）。

▶ **確認検査・最終合意** ◀

骨髄または末梢血幹細胞を提供
提供の前と後に健康診断をします。採取には入院・通院が必要です。

▶ **患者へ提供** ◀

VEGETABLE OIL INK
広報ひろさきは環境にやさしいインキを使用しています。

■編集発行　弘前市企画部広聴広報課　〒 036-8551　弘前市大字上白銀町 1-1　☎ 35・1111　ファクス 35・0080
■ホームページ　http://www.city.hirosaki.aomori.jp/　■公式フェイスブック　https://www.facebook.com/hirosakicity
※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。